

2019年1月7日

受益者様へ、

ファイブスター投信投資顧問株式会社

2019年1月4日のベトナム・ロータス・ファンド基準価額の下落に関して

拝啓 時下ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。

平素はファイブスター投信投資顧問及び弊社ベトナム・ロータス・ファンドをご愛顧いただきありがとうございます。  
でございます。

2019年1月4日にベトナム・ロータス・ファンドの基準価額が2018年12月28日の基準価額に比ベ7.2%下落致しました。この下落の要因と今後の展望に関しまして以下レポートを作成致しました。ご参考にしていただければ幸いです。

引き続きのご愛顧を賜りますよう、宜しく願い申し上げます。

敬具



## 2019年1月4日のベトナム・ロータス・ファンド基準価額 7.2%の下落に関して

2019年1月4日にベトナム・ロータス・ファンドの基準価額が2018年12月28日の基準価額より7.2%下落致しました。ベトナム・ロータス・ファンドの基準価額は、ファンドが保有している有価証券のそれぞれ前日の価格に基づいて計算されています。従って、ベトナム・ロータス・ファンドの基準価額の下落は、ファンドの保有株式と現金の円換算した価値が2018年12月27日から2019年1月3日に下落した事が原因です。

上記2日間を比べると、ベトナム株価指数は2.5%下落、また基準価格算定に使われるベトナム・ドンの為替レートは対円で4.2%下落しました。この下落はベトナム株価指数やベトナム・ドン固有の現象では有りません。同じ2日間を比べると、アメリカ株の代表的な指数のS&P500指数は1.6%下落し、アメリカ・ドルは対円で3.0%下落しました。

従って、ベトナム株価指数の下落はアメリカ株の下落に影響を受けて下がったものであり、ベトナムの経済や企業業績に因るものではないと考えます。また、ベトナムではベトナムの中央銀行が為替レートを通貨バスケットに基づいて一定の水準に保つ管理フロート制を採用している事から、アメリカ・ドルの対円の下落を反映し、ベトナム・ドンも対円で下落したものです。

ベトナムの経済は好調です。例えば2018年第4四半期のGDPは前年比で7.3%成長しました。2018年12月の消費者物価指数の上昇率は前年比3%弱と安定しており、失業率は2%前半と低い水準です。また、輸出の伸びと共に外貨準備高も増加しています。

ベトナム経済は2017年までの27年間のGDP実質成長率の平均が6.9%と極めて高く、今後とも相当長い期間に渡って、高成長を継続すると予想しています。その高成長に歩調を合わせてベトナム企業の株価も上昇すると考えています。これは、日本が昭和の高度成長の時代に、GDPの増大と共に株価が上昇した事と同じような経緯をたどるのではないかという期待でもあります。

ベトナム株価指数は2018年4月に1,204ポイントという史上最高値を記録してから直近の881ポイントまで27%下落しており、現在のベトナムの株価水準は中長期的な観点から投資の魅力が大きいと考えます。

2019年1月7日

---

1. 本レポートで使用した株式指数や為替の騰落率、ベトナム経済に関する指数等の数値は、Bloombergのデータに基づき、ファイブスター投信投資顧問が作成したものです。
2. 本資料はファイブスター投信投資顧問が情報提供を目的として作成した資料であり、法令に基づく開示書類では有りません。本レポートに記載の内容は、将来の運用成果や内容を保証あるいは示唆するものではありません。
3. 本レポートは信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、ファイブスター投信投資顧問はその完全性・正確性に関する責任を負いません。